

釧路管内ふるさとキャリアだより

～小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業～

北海道教育庁釧路教育局教育支援課高等学校教育指導班〔第1号〕平成28年4月28日発行

釧路管内小中高一貫ふるさと教育推進事業がスタート

北海道教育委員会では、平成27年度から3年間の計画で、「小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業」に取り組みます。本事業は、地域の未来を担う人材を育成するため、地方自治体や地域の産業界など関係機関、団体の支援を受けながら、研究指定校において、家庭生活の大切さや子どもを育てることの意義についての学習や、小学校、中学校、高等学校間の体系的なキャリア教育に取り組むものです。

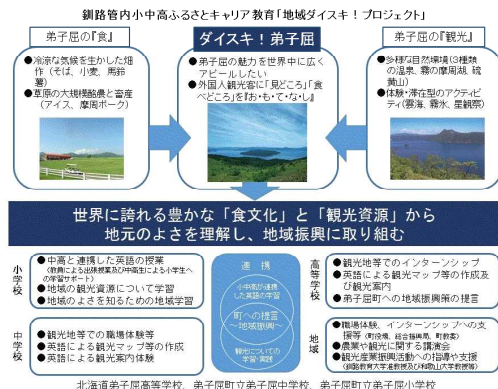
釧路管内では、北海道弟子屈高等学校、弟子屈町立弟子屈中学校、弟子屈町立弟子屈小学校が研究指定校として、本事業に取り組めます。

平成28年度第1回小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業 連携会議を開催しました

平成28年4月26日（火）に、北海道弟子屈高等学校において、「平成28年度第1回小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業連携会議」を開催しました。本会議は、弟子屈小学校、弟子屈中学校及び弟子屈高等学校の管理職や担当者、教育局職員で構成され、本事業における各校種の連携の在り方や、事業実施に係る課題解決に向けた協議等を行うものです。

当日は、前年度の取組状況を確認するとともに、今後の取組の方向性について協議を行いました。

協議の中で、小中高の教員や児童生徒が連携した英語や外国語活動の授業を進めること、最終的には児童生徒が学んだ英語を活用して、弟子屈町の観光資源を生かした地方創生案を提案すること、各校種における職場体験やインターンシップの内容について共通理解を図り、それぞれの取組を一層充実させることなどが確認されました。



第1回地域未来づくり会議を開催

北海道弟子屈高等学校において、「第1回釧路管内地域未来づくり会議」を開催しました。本会議は、「釧路管内小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業」の推進に当たって、研究指定校が専門的な見地からの指導や助言を受けられるように、有識者や経済団体関係者、町役場や町教育委員会関係者など、17名の委員で構成されています。

第1回の会議においては、委員長を選出するとともに、事務局担当者から本事業の概要説明を行い、委員からは、「児童生徒に町民としての誇りを持ってもらうため、町議会の傍聴を積極的に行ってほしい。」などの研究推進に向けた観点からの貴重な御意見等をいただきました。

平成28年2月3日（水）、北

